

下郷にミュージアムあすオープン



【写真①】廃校となった校舎の教室を改築し、温かい雰囲気を出す会津シイゴ坂学舎のカフェ
【写真②】完成パーティーで牧岡さんと共に演奏を披露する安孫子さん

映画制作のスタジオにシアターやカフェなどを併設したミュージアム「会津シイゴ坂学舎」が3日、下郷町落合の旧旭田小落合分校にオープンする。東日本大震災後に同町に移住し、会津地方を中心にドキュメンタリー映画を撮影している映画監督安孫子巨さん(54)らが地元との協力を得て、映画の企画展やワークショップを開くほか、映画撮影を通して会津の文化発信の拠点を目指す考えだ。

震災後移住の映画監督・安孫子さん

安孫子さんは檜枝岐歌舞に住した。このスタジオで喜劇の交流の場の提供を目的に町から借り受けた築100年の廃校の校舎を改築。既存のスタジオのほか、映画が楽しめるシアター・カフェ、直売所のマルシェ&ショップ、ギャラリーを新

映画通し観光地創出 廃校舎改築 カフェや特産品販売

たに設け、映画制作を体験参加型のワークショップ

開催 法第937・1661
「**懐想記念館**」
喜久田

域連携で良い企画を作りたい」と強調。安孫子さんは「この建物に古き良き会津の伝統を残し、映画制作にも大きく影響する。会津をテーマとした映画をここで作り、本当の福島の姿を世界に発信していく」と意気込む。

3日のオープンに先立ち完成パーティーが1日、同施設で行われ、関係者約80人が出席し、オープンを祝った。アトラクションでは、鹿児島出身の奄美シマ唄歌手(唱者)、牧岡奈美さんや安孫子さんが演奏を披露したほか、施設の見学会などを開いた。

校舎を貸す同町の星学町長は「全国的に有名な観光地がある下郷町も、まだまだ新たな可能性がある。安孫子監督の作品で会津や下郷に興味を持ってもらえれば、新たな展開が期待できる」と話す。

同町商工会(イベン)に携わる渡部恵子さん(51)は「廃校に人が集まるのはうれしい。映画を通して新たな観光地の創出、地域全体の活性化にもつながる」と話す。

利用申し込み、問い合わせは同施設(電話0241-4426)へ。